



学校だより

ぼうさい かんが 防災について考える

副校長 齋藤 忠雄

がっこうに、こどもたちげんきこゑもど帰ってきました。ことしは、おおくくにさいこうきおんきらくこうしんきこうか
学校に、子ども達の元気な声が戻ってきました。今年、多くの国で最高気温の記録が更新され、気候科
がくしゃよると2023ねんかんそくしじょうもつとあつとしではないかともいわれていました。その一方で、コロナの5るいかに
学者によると2023年は観測史上最も暑い年ではないかとも言われていました。その一方で、コロナの5類化に
ともな、あつさにほいりよしながらなつやすみきかんちゅうかぞくたいそうちいきぎょうじかっぱつか
伴い、暑さに配慮しながらも夏休み期間中は家族のイベントはもちろん、ラジオ体操や地域の行事も活発化し
て子ども達も暑さの中、多くの方々に見守られながら過ごすことができたのではないかと思います。

さて、9がつ1日は「ぼうさいひ」です。1923ねん9がつ1日に発生した「かんとうだいしんさい」にちなんでせいだいていひ
「防災の日」は、これら自然災害の被害による教訓をもとに、備えを再確認する日として位置づけられています。
「防災の日」は、これら自然災害の被害による教訓をもとに、備えを再確認する日として位置づけられています。
す。ほんこうでも今年度からは、ちいきぼうさいきよてんくんれんふたれんけいほか、いつ・どこで発生するかわからない
本校でも今年度からは、地域の防災拠点訓練とも再び連携を図り、いつ・どこで発生するかわからない
自然災害に備え、自分の命は自分で守る知識とスキルについて、みんなでかんがえる一日として「ぼうさいひ」
（本校では9月2日実施）を過ごしてみようと考えています。

せんじつちいきぼうさいきよてんうんえいいんかいさんかさいさいきんひなんじょたいさくほかかくかてい
先日、地域の防災拠点運営委員会に参加させていただいた際、最近では避難所での対策の他にも、各家庭での
さいがいたいさくそなたいせつ
災害対策としての備えもより大切になってきているという話題が挙がりましたので、以下に紹介致します。

◆非常用簡易トイレ

ひなんじょかんいせつちぼうあいひさいにんずうたいじゅうぶんかぜつち
避難所に簡易トイレが設置される場合もありますが、被災している人数に対して十分な数を設置でき
るとは限りません。「トイレに行きたいのに行列ができていて行けない…」という事態が発生するこ
とも。かていりょうかんいぼうしゅうしょりふくろつおおじゅんびひつよう
家庭で利用できる簡易トイレ（防臭 処理袋付き）を多めに準備しておくことが必要です。

◆トイレットペーパー・ウェットティッシュ

ティッシュペーパー代わりにもなり水に流すこともできるトイレットペーパーは何かと便利です。また、
ひなんちゅうおうじつかんあかのうせい
避難中は数日間シャワーを浴びられない可能性もあるため、手だけではなく全身を拭けるようなウェッ
トティッシュをじゅんびすす
準備しておくこともお勧めです。

◆ビニール袋

びんいるぶくろ
ビニール袋（ポリ袋）は、災害時において、本来の用途であるゴミ袋としてだけではなく、水の運搬、
あまぐほおんざいとうさまさまぼめんおおやくだだいちゅうしょうそるべんり
雨具、保温材等、様々な場面において大いに役立ちます。大・中・小と揃えておくと便利です。

こんかいしょうかいぼうさいなかていばんものもてんおもものおも
今回紹介した防災グッズの中には、定番の物もあれば盲点だったと思われる物もあると思われま
す。お子さんもまじかてい
お子さんも交えてご家庭でもこの機会に防災アイテムや被災した際の行動について再確認しながら、防災意識
のさらなるこうじょうにつなげていただければ幸いです。

9がつ以降も上記のような防災訓練を始め、がっこうがくしゅうしゅくほくぎょうじかていちいきみなさまれんけい
9月以降も上記のような防災訓練を始め、校外学習や宿泊行事など、ご家庭、地域の皆様にご連携いた
だく行事等が予定されています。ご理解・ご協力の程、よろしくお願ひいたします。